

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 11日

事業所名 ぷっちいさらだ

保護者等数(児童数)

回収数 15

割合 88.2 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	0	0			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	0	0	3	平屋の建物なので、手すりなどは無さそう	現在のお子さんたちの身体的状況を踏まえ設置を設けていないが、必要に応じて検討は行います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	0	0			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	2			・色々な活動が週替わりで実施されている。 ・参加したい活動が固定で、一杯で回数を増やしたいが増やせない。	一部、プール活動等で曜日が固定の活動は、回数の制限などの対応を行っています。その活動ばかりにならない様に配慮しているためです。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	0	0	2	地域の学童で活動してきた連絡がある。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	0	・気になった事があつたら相談させてもらっている。 ・送迎時などに子どもの様子など伝えてもらっている。	継続して、ご相談頂いた内容に迅速にお答えできるように対応させて頂きます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	5		・保護者会はないが、事業所祭などの機会に他の保護者などと合う機会はある。	保護者同士の交流並びに保護者と職員との交流の機会を検討を行っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1	0			

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0		
	14	個人情報に十分注意しているか	14	2	0		
非常時等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわからない</li> <li>・大きな地震などが来たら心配</li> </ul>	

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	0		災害時等に保護者の方々と情報の統一をどの様にして共有するのかを課題として検討していきます。
	満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	・楽しみにしています。 ・よく他の子との遊んだ話をしてくれる。
		18	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	・子どもが楽しめている事が何よりです。 ・自宅ではできない事などを行ってもらえてありがたい。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。